

N 2 大問のねらい

試験科目 (試験時間)		問題の構成		
		大問	ねらい	
言語知識 ・ 読解 (105分)	文字・ 語彙	1	漢字読み	漢字で書かれた語の読み方を問う
		2	表記	ひらがなで書かれた語が、漢字でどのように書かれるかを問う
		3	語形成	派生語や複合語の知識を問う
		4	文脈規定	文脈によって意味的に規定される語が何であることを問う
		5	言い換え類義	出題される語や表現と意味的に近い語や表現を問う
		6	用法	出題語が文の中でどのように使われるのかを問う
	文法	7	文の文法1 (文法形式の判断)	文の内容に合った文法形式かどうかを判断することができるかを問う
		8	文の文法2 (文の組み立て)	統語的に正しく、かつ、意味が通る文を組み立てることができるかを問う
		9	文章の文法	文章の流れに合った文かどうかを判断することができるかを問う
	読解	10	内容理解 (短文)	生活・仕事などいろいろな話題も含め、説明文や指示文など200字程度のテキストを読んで、内容が理解できるかを問う
		11	内容理解 (中文)	比較的平易な内容の評論、解説、エッセイなど500字程度のテキストを読んで、因果関係や理由、概要や筆者の考え方などが理解できるかを問う
		12	統合理解	比較的平易な内容の複数のテキスト (合計600字程度) を読み比べて、比較・統合しながら理解できるかを問う
		13	主張理解 (長文)	論理展開が比較的明快な評論など、900字程度のテキストを読んで、全体として伝えようとしている主張や意見がつかめるかを問う
		14	情報検索	広告、パンフレット、情報誌、ビジネス文書などの情報素材 (700字程度) の中から必要な情報を探し出すことができるかを問う
聴解 (50分)	1	課題理解	まとまりのあるテキストを聞いて、内容が理解できるかどうかを問う (具体的な課題解決に必要な情報を聞き取り、次に何をするのが適切か理解できるかを問う)	
	2	ポイント理解	まとまりのあるテキストを聞いて、内容が理解できるかどうかを問う (事前に示されている聞くべきことをふまえ、ポイントを絞って聞くことができるかを問う)	
	3	概要理解	まとまりのあるテキストを聞いて、内容が理解できるかどうかを問う (テキスト全体から話者の意図や主張などが理解できるかを問う)	
	4	即時応答	質問などの短い発話を聞いて、適切な応答が選択できるかを問う	
	5	統合理解	長めのテキストを聞いて、複数の情報を比較・統合しながら、内容が理解できるかを問う	